



2023.11.11 [土]・12 [日]

14時00分～17時45分(11日)／10時30分～17時30分(12日)(日本時間)

[場所] 北京・清華大学、オンライン併用

言語：日本語・中国語(同時通訳あり)

2019年から始まった日中妖怪研究シンポジウムも4回目となりました。2023年度は中国北京の清華大学にて、日文研の研究会横断型ワークショップの拡大版として開催いたします。日本と中国の妖怪について、さまざまな視点から切り込んでいきます。どうぞご期待ください。

## Program

### 11.11 [土]

14:00～14:20 **開会挨拶** 馬銀琴(清華大学人文学院党委書記)  
**趣旨説明** 安井真奈美(国際日本文化研究センター教授)  
**司会** 劉曉峰(清華大学歴史系教授)

### 第1部 若手研究者の発表 (発表時間20分・質疑応答20分)

**司会** 山本忠宏(神戸芸術工科大学准教授)

14:20～15:00 蘇篠(中国人民大学講師)「21世紀の中国社会における妖怪文化」  
15:00～15:40 宋丹丹(国際日本文化研究センター)「日中の怪異と岩石伝説」  
15:40～15:50 **休憩**  
15:50～16:30 姜姍(北京協和医学院助理研究員・国際日本文化研究センター海外共同研究員)  
「妖怪イメージから見るお灸の民俗」  
16:30～17:10 徐夢周(清華大学博士後期課程)  
「『玉藻前』から見る日本文化の多元性」  
17:10～17:40 **全体討論**  
17:40～17:45 **閉会挨拶** 安井真奈美

### 11.12 [日]

### 第2部 日中妖怪研究の最前線 (発表時間25分・質疑応答10分)

**司会** 王鑫(北京大学准教授)

10:30～11:05 王青(中国社会科学院研究員)「真怪を論ず——井上円了の仏教哲学の構築」  
11:05～11:40 山本忠宏(神戸芸術工科大学准教授)  
「妖怪絵巻におけるまんが訳——『稻生物怪録』の事例から」  
11:40～12:15 劉宗迪(中国北京言語文化大学教授)「早期中国における妖怪の概念」  
12:15～12:50 畢雪飛(浙江財経大学教授)「対抗と「順撫」——中日「宝化物」の同源異流」  
12:50～14:00 **昼休み**

**司会** 王青(中国社会科学院研究員)

14:00～14:35 劉曉峰(清華大学教授)「怪異と境い——唐伝奇における異次元の境界」  
14:35～15:10 安井真奈美(国際日本文化研究センター教授)  
「日中における妖怪の表現——産女と天狗を中心に」  
15:10～15:20 **休憩**  
15:20～15:55 黄景春(上海大学教授)「Richard von Glahnの『左道』の研究針路」  
15:55～16:30 大塚英志(国際日本文化研究センター教授)  
「岡田健文——柳田國男と敗戦を予知した世間師」  
16:30～17:20 **総合討論**  
17:20～17:30 **閉会挨拶** 劉曉峰、安井真奈美

**同時通訳** 沈丁心(中国社会科学院ポストドクター)、丁曼(外交学院准教授)

2023年度

# 日中妖怪研究シンポジウム

国際日本文化研究センター・清華大学主催

「日中異界想像の歴史比較研究」国際討論会

